

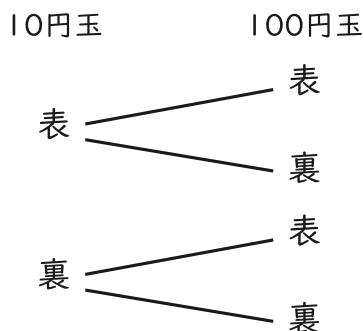
確率

2まい目 よみとる | 資料から情報を読み取る

1 2 3 4 めやす 15分

- 1 10円玉と100円玉の2枚の硬貨を同時に投げます。下の樹形図は、表と裏の出方をすべて表したものです。

表と裏の出方の樹形図



- (1) 樹形図から、2枚の表と裏の出方は全部で①通りあり、どの出方も同様に確からしいといえます。2枚とも裏になる出方は②通りだから、2枚とも裏になる確率は③です。

①

②

③

- (2) 1枚が表で、もう1枚が裏になる確率はどれですか。

ア $\frac{1}{2}$ イ $\frac{1}{3}$ ウ $\frac{1}{4}$

答え

- 2 大小2つのさいころを同時に投げます。下の表は、出る目の数の和をすべてまとめたものです。

目の数の和（たての列=大のさいころの目、よこの行=小のさいころの目）

和	1	2	3	4	5	6
1	2	3	4	5	6	7
2	3	4	5	6	7	8
3	4	5	6	7	8	9
4	5	6	7	8	9	10
5	6	7	8	9	10	11
6	7	8	9	10	11	12

- (1) 2つのさいころの目の出方は、全部で①通りあります。和が5になる出方は、表から②通りだから、和が5になる確率は③です。

①

②

③

- (2) この表から、いちばん起こりやすい和はどれといえますか。

ア 6 イ 7 ウ 8

答え

あいているところは、途中の計算に使ってかまいません。

確率

2まい目 よみとる

資料から情報を読み取る

答え

1

2

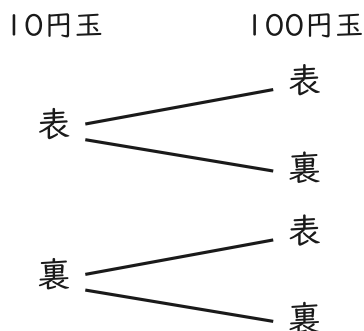
3

4

めやす 15分

- 1 10円玉と100円玉の2枚の硬貨を同時に投げます。下の樹形図は、表と裏の出方をすべて表したものです。

表と裏の出方の樹形図



- (1) 樹形図から、2枚の表と裏の出方は全部で①通りあり、どの出方も同様に確からしいといえます。2枚とも裏になる出方は②通りだから、2枚とも裏になる確率は③です。

① 4

② 1

③ $\frac{1}{4}$

- (2) 1枚が表で、もう1枚が裏になる確率はどれですか。

ア

 $\frac{1}{2}$

イ

 $\frac{1}{3}$

ウ

 $\frac{1}{4}$

答え

ア

- 2 大小2つのさいころを同時に投げます。下の表は、出る目の数の和をすべてまとめたものです。

目の数の和（たての列＝大のさいころの目、よこの行＝小のさいころの目）

和	1	2	3	4	5	6
1	2	3	4	5	6	7
2	3	4	5	6	7	8
3	4	5	6	7	8	9
4	5	6	7	8	9	10
5	6	7	8	9	10	11
6	7	8	9	10	11	12

- (1) 2つのさいころの目の出方は、全部で①通りあります。和が5になる出方は、表から②通りだから、和が5になる確率は③です。

① 36

② 4

③ $\frac{1}{9}$

- (2) この表から、いちばん起こりやすい和はどれといえますか。

ア

6

イ

7

ウ

8

答え

イ

考え方

大問1 出方は4通り。2枚とも裏は1通りで $\frac{1}{4}$ 。1枚ずつは（表、裏）（裏、表）の2通りで $\frac{2}{4} = \frac{1}{2}$ 。

大問2 出方は $6 \times 6 = 36$ 通り。和が5は4通りで $\frac{4}{36} = \frac{1}{9}$ 。いちばん多い和は7（6通り）です。